



認知症をもつ人との コミュニケーションと関わり方

2015年9月12日(土)

JCHO東京高輪病院

認知症看護認定看護師 乙丸 時枝

本日の予定

- 認知症をもつ人のコミュニケーションの特徴
- 実際に起こりがちな出来事と対応について
- 認知症をもつ人の心理と関わり方

認知症の進行度における コミュニケーションの特徴①

最初に気になる症状

- 物忘れや名前が思い出せない
- 同じことを何度も言う
- 時間の感覚の部分的な低下
- 言い間違い

言葉でのコミュニケーションは保持

認知症の進行度における コミュニケーションの特徴②

症状が進むと・・・

- 単語の減少
- 言葉が滑らかに出てこない
- 長い文章の理解困難
- 単語・短文の理解は可能

言葉以外での

コミュニケーションの比重が多くなる

認知症の進行度における コミュニケーションの特徴③

さらに症状が進むと・・・

- 言葉による会話が困難

しかし

快・不快は感じる事ができる

触れるなどの刺激の感覚は保持

認知症をもつ人の コミュニケーションの特徴

- 話す内容に偏りがでる・まとまらない
- 聞ける内容の量と範囲が狭くなる
- 聞いた内容を理解する力の低下
 - ➡ 理解できなくなっているが「わからない」と言えない
- 周囲からの雑音の影響を受けやすい

認知症の人との コミュニケーションのポイント

- 文章は短く、情報は一文に一情報
- 何気ない世間話をする
- 相手にわかるように目線を合わせる
- 相手のペースに合わせた口調で声をかける
- 安心できるように触れる

**認知症の人の残された能力に合った方法で
コミュニケーションをとることが重要!!**

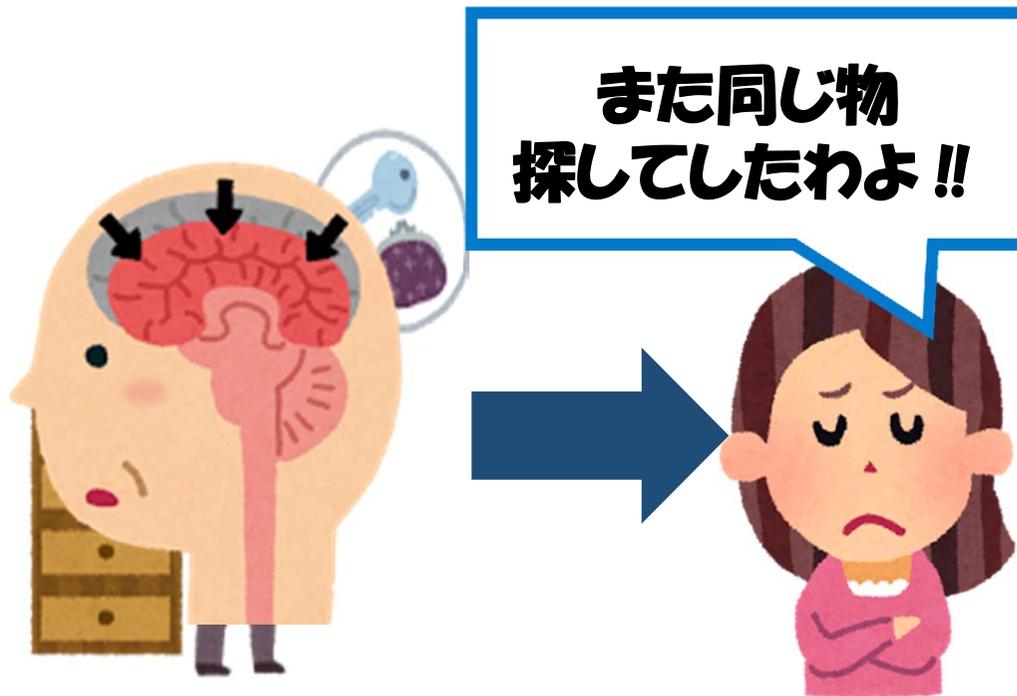
本日の予定

- 認知症をもつ人のコミュニケーションの特徴
- **実際に起こりがちな出来事と対応について**
- 認知症をもつ人の心理と関わり方

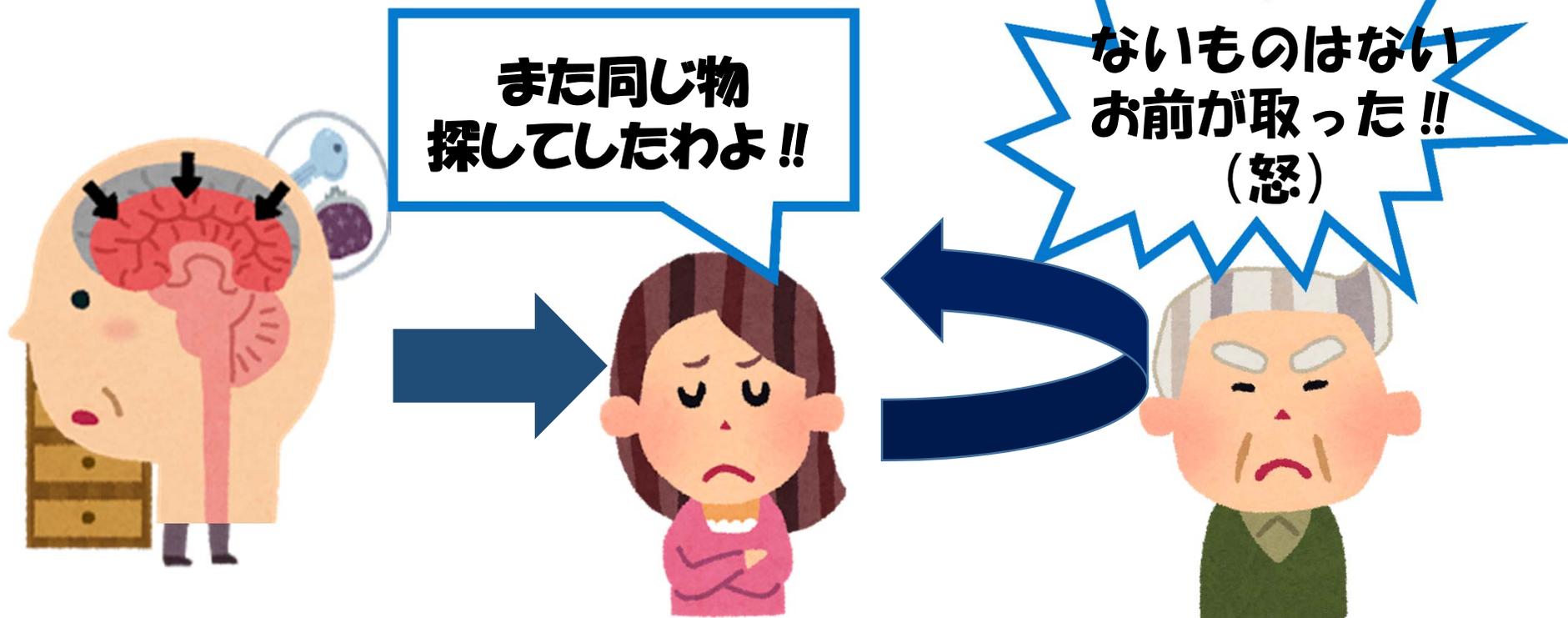
実際に起こりがちな出来事の 対応の一例①



実際に起こりがちな出来事の 対応の一例①



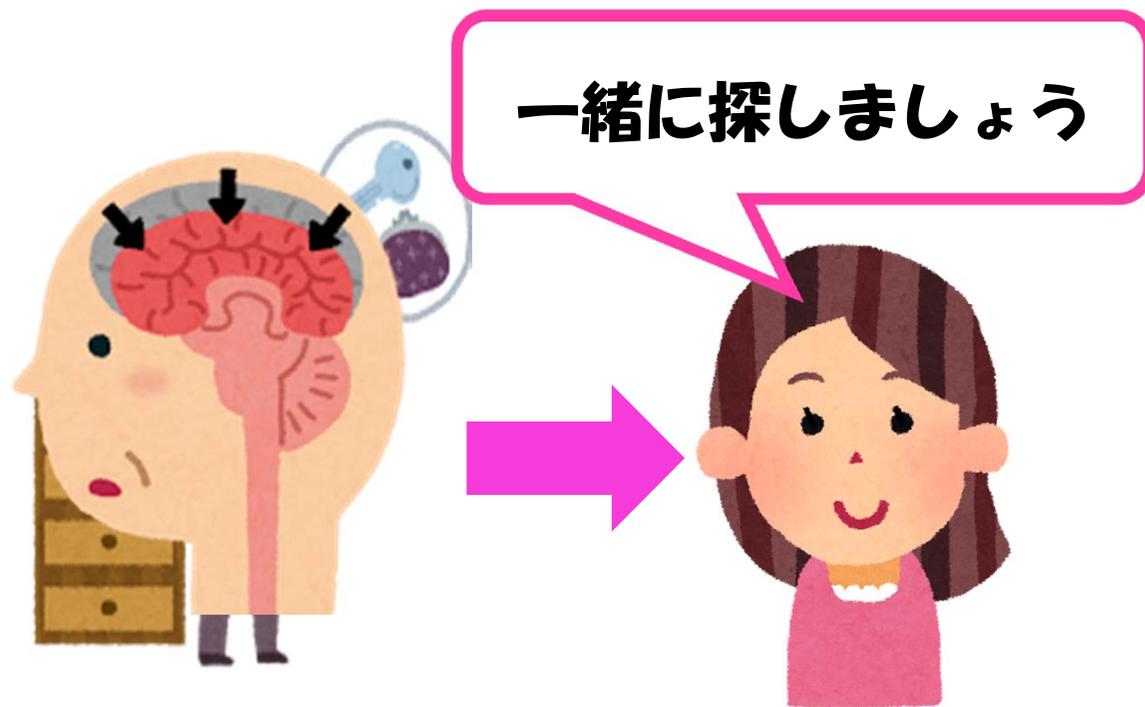
実際に起こりがちな出来事の 対応の一例①



実際に起こりがちな出来事の 対応の一例②



実際に起こりがちな出来事の 対応の一例②



実際に起こりがちな出来事の 対応の一例②



実際に起こりがちな出来事の 対応の一例③



本日の予定

- 認知症をもつ人のコミュニケーションの特徴
- 実際に起こりがちな出来事と対応について
- 認知症をもつ人と心理と関わり方

認知症をもつ人の心理

認知症により出来ないことが増える



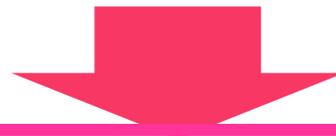
人との関わりを避ける



ますます認知症の進行

認知症をもつ人との関わり方

出来ることは積極的にやってもらう



自信につながる



人と関わりを持ち認知症進行の
抑制効果大

認知症をもつ人との関わり方

積極的

出来ない事ではなく
出来る事に着目する

人と関

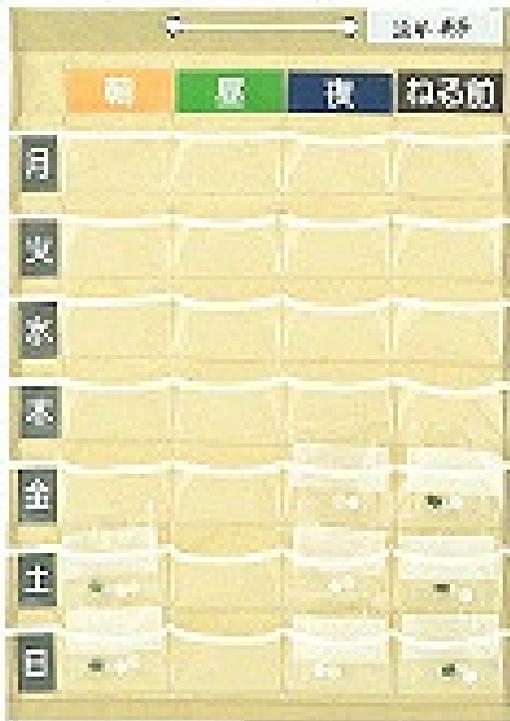
実行の

抑止 本人

例えば・・・

お薬の管理を自分で行う

服薬カレンダー1週間タイプ



服薬カレンダー1か月タイプ



まとめ

- それぞれの認知症をもつ人にあったコミュニケーション方法で接する
- 認知症をもつ人のできる事に着目する
- 認知症をもつ人の行動を頭ごなしに怒ったりしない



ご静聴ありがとうございました